おおむしっ子の力（学力と学習）

R4　全国学力・学習状況調査結果より
2022年4月　６年生実施

◎は良いところ　▲は伸ばしたいところ

★国語について

◎「読むこと」の領域の「人物像や物語の全体像を具体的に想像すること」がよくできていました。
◎ 漢字「親しむ」を文の中で適切に使用することが、よくできていました。
▲「言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることを捉えること」について、課題が見られます。
▲「書くこと」の領域の「文章に対する感想や意見を伝えあい、自分の文章のよいところを見付けること」について課題が見られます。

言葉には、話し手と聞き手の間に好ましい関係を築き、継続させる働きがあります。話し合い活動において相手とのつながりをつくる働きのある言葉を適切に用いることができるよう指導していきます。書くためには、しっかり文章を読み取り、自分の考えをはっきりさせなくてはいけません。さらに、目的や意図を相手に伝えたり、感想や意見を具体的に伝えたりする活動を通して、自分の考えを書く力を育てていきます。ご家庭でも、親子読書の機会に本について自分の考えを話し合う時間を作ってみてください。

★算数について

◎　果汁が 25%含まれている飲み物の量を基にしたときの、果汁の量の割合を分数で表すことがよくできていました。
◎　表の意味を理解し、全体と部分の関係に着目して、ある項目にあたる数を求めることができていました。
▲　果汁が含まれている飲み物の量を半分にしたときの、果汁の割合について正しいものを選ぶ問題に課題が見られます。
▲　分類整理されたデータから、全員の希望が一つは通るように、遊びを選ぶ問題に課題が見られました。問題の場面を適切に理解することが不十分でした。

割合については、生活の中で使用されている割合に目を向けて、割合の持つ意味、例えば「濃い・薄い」「多い・少ない」などについて理解できるようにしていきます。ご家庭でも生活の中の割合表示について、話し合ってみてください。

また、問題場面を適切に読み取るために、低学年のうちから動作化をしたり絵や図を描いたりしていきます。そして読み取ったり整理したりする活動を多く取り入れ、自分の力で問題を解決できる力を育てていきます。

★理科について

◎　自分の観察記録と新たに追加された他者の観察の記録を基に、問題に対するまとめを見直して書くことができていました。
◎　鉄棒に付着していた水滴と氷の粒は、何が変化した物かを書くことがよくできていました。
▲　日光は直進するという性質を基に、鏡を操作して、日光を反射させ指定した的を照らす問題に課題が見られます。
▲　冬の数日間の天気と気温について整理した資料を、分析して、解釈し、冬の晴れた夜を示す部分を読み取ることに課題が見られます。

観察や実験を通して、理科の楽しさを味わうとともに、観察や実験の過程の記録や結果を適切に記録していきます。その際、結果の見通しについて話し合い、必要な記録内容を明らかにしたり、結果から導き出す結論についてよく話し合う場面を設定したりし、科学的な思考力を育てていきます。

★学習や生活について

◇よい傾向　◆心配な傾向

《家庭や地域に関すること》

◇今住んでいる地域の行事に参加していると答えた児童の割合が高いです。

◆月曜日から金曜日のゲームをしたり動画を見たりする時間を３時間以上と答えた児童の割合が高いです。

◆学校の授業以外に、まったく読書をしないと答えた児童の割合が高いです。

《学校に関すること》

◇授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと答えた児童の割合が高いです。

◇授業で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと答えた児童の割合が高いです。

《自分自身に関すること》

◇人の役に立つ人間になりたいと答えた児童の割合が高いです。

◆自分で計画を立てて勉強をしていると答えた児童の割合が低いです。

平日の長時間に渡るゲームや動画の視聴については大変心配な状況です。６年生に対して９月の身体測定の後、養護教諭が保健指導を行いました。一人一人がメディア・SNS 依存度チェックを行い、メディアによる心身への影響（睡眠不足・目の疲れ・視力の低下・運動不足・体力の低下・コミュニケーション能力の低下・脳の活動が低下）やゲーム依存の話を聞きました。そして、家でのメディアのマナーやルールを決めて守っていくことの大切さを学びました。ご家庭でもメディアのマナーやルールについて話し合い、正しい生活を送ることができているかどうか一緒に振り返ってみてください。

児童は積極的に学習に取り組み、落ち着いて学習しています。さらに学力を伸ばすためには、読書をすることや、計画的に家庭学習に取り組む態度が必要です。学校では本に親しむ活動として、本の読み聞かせを充実させていきます。そして冬休みや学期末のテストが重なる時期には、計画的を立てて学習することを指導していきます。ご家庭でも励ましをお願いします。